

SUMMER

【伊豆七島新島】

1980年代初頭、私が20代になつてまもなくの頃です。

夏の1か月間を、伊豆七島新島でバイトをした事があります。同世代の人には記憶があるかと思いますが、その頃の伊豆の島は若者の無法地帯のような様相でした。大きな声じや言えませんが「ナンパの島」とか言われ新島帰りと言うだけ眉をひそめる人もいました。しかし、そんな新島の生活も私にとっては青春そのものでした。バイトして、そのお金はビーチの遊びに使う。帰るときにはすっからかん。何のために行つたのだろうと、今では笑い話です。無知で無計画、怖いもの知らず…恥ずかしくも懐かしい夏の思い出です。

私も結婚し33年が過ぎ、来年60歳になります。現在は穏やかな日々を送っています。若い頃のドキドキ、ワクワク感は薄れていますが、少しはカッコイイ爺さんはそう思っています。若い頃からやっていたギターをひいています。フォークソングやロックやポップス…。ジャンルはそんなんところです。ギターに触れている時の私は20代の青春です。

幸い健康なので、カッコイイ爺さんはそう思っています。まだまだ仕事もがんばれそうです。

私たち税理士の世界は、現在コンピューター革命に続く二度目の変革を求められています。A.I.革命です。生き残るのは、創造性・ホスピタリティ・マネジメントだけと言われます。どれも形が見えず二言で表しくい。税務書類を作つて報酬をいただく、わかりやすい税理士のビジネスモデルとは異なる世界になるということです。今後はA.I.技術の進歩で、無くなるものと残るものを考える、A.I.技術でつくれるものと活用方法を開発する、今まで以上にたくさんの人間に向き合う等が必要になります。

昔ある税理士の先生にお世話をなつていた時期があります。書籍を

「君はいい税理士になれよ」と言わされました。当時は素直に聞くことができませんでした。未来が見えない

皆様くれぐれも「自愛下さい。

パートナー税理士

所長 山端 康幸



【恩師の言葉】

出版、経済誌の原稿出稿、講演そして100名を超える大所帯のマネジメントをするあこがれの恩師でした。私は今もその恩師の後ろ姿を追いかけています。その恩師の言葉で記憶に残っている言葉があります。税理士試験、まだ1科目も受かつていない（5科目受からなければならぬ）私は、どうぞよろしくお願いいたします。

暑い夏は大好きです。この夏は、ビルと枝豆・フランクフルト・冷や奴などを並べて、来るべきA.I.時代の税理士があるべき姿を模索してみようと思います。

★ 東京駅前相談所

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-4-15 八重洲通ビル5階
TEL. 03(6870)3462



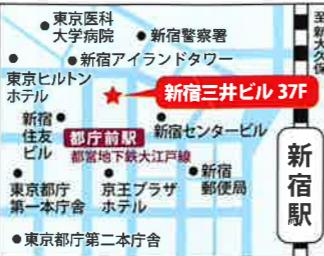
★ 横浜相談所

〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-19-12 横浜スカイビル20階
TEL. 045(440)6678



★ 新宿相談所

〒163-0437 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル37階
TEL. 03(3344)3301



2018年 夏号 Vol.31

東京シティ税理士事務所ニュース
〒163-0437
東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビル37階
TEL.03(3344)3301
FAX.03(3344)9053
E-mail:voice@tokyocity.co.jp

高校生の頃、私は背が高く運動神経もまあまああったので、バスケット部所属、バレー部のメンバーが不足すればバレー部に呼ばれ試合に出場するなど、1年中運動していました。

高校生の頃、私は背が高く運動神経もまあまああったので、バスケット部所属、バレー部のメンバーが不足すればバレー部に呼ばれ試合に出場するなど、1年中運動していました。

高校生の頃、私は背が高く運動神経もまあまああったので、バスケット部所属、バレー部のメンバーが不足すればバレー部に呼ばれ試合に出場するなど、1年中運動していました。

高校生の頃、私は背が高く運動神経もまあまああったので、バスケット部所属、バレー部のメンバーが不足すればバレー部に呼ばれ試合に出場するなど、1年中運動していました。

今回の「お元気ですか Vol.31」から8ページ構成になりました。
おかげさまで所員も増え、多くの皆様に所員を知っていただけた
と思っております。皆様にお楽しみいただけたら幸いです。
(編集責任者 山端康幸)

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。



お申込みは
当事務所まで
ご連絡
ください

住まいと暮らしの税金の本 2018

価格 1冊 750円(税込・送料込)
※20冊以上ご予約で
1冊 540円(税込・送料別)

お申込みは Tel.03(3344)3301
東京シティ税理士事務所 藤原まで

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

◇東京シティ税理士事務所ニュース◇
2018年 夏号 http://tokyocity.co.jp

〒163-0437 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル37階
TEL.03(3344)3301 FAX.03(3344)9053
E-mail: voice@tokyocity.co.jp

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。



住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

好評発売中

毎年好評をいただいております

「住まいと暮らしの税金の本2018年版」好評発売中です。東京シティ税理士事務所は不動産税務専門の税理士事務所で、毎年2万7千件以上の電話税務相談を承っております。その税務相談のエキスを凝縮した一冊がこの「税金の本」です。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

営業社員の営業ツール、研修テキスト、お客様へのノベルティなどご活用下さい。

住まいと暮らしの税金の本 2018年版

夏のご挨拶

【倉敷と倉吉】

暑い日が続きますが皆さんいかがお過ごしでしょうか。先日、久しぶりに実家（鳥取県北栄町）に帰省して、その帰りに岡山県倉敷市を訪ねてみました。お客様に「ご出身地は？」と聞かれことがあります。その

暑い日が続きますが皆さんいかがお過ごしでしょうか。お過ぎであります。高校が倉吉だったのでもんざら嘘ではありません。ところが

「あ～倉敷ですか。いいところですよね」と返されることがあります。倉吉もまだ知名度が足りないよう

時は、鳥取県北栄町では知名度不足なので「倉吉です」と答えてみます。高校が倉吉だったのでもんざら嘘ではありません。ところが

「あ～倉敷ですか。いいところですよね」と返されることがあります。倉吉も白壁土蔵や蔵屋敷があり、レトロな町並みは私なりに倉敷に負けないと思っていました。

そして倉敷の旅。それは認識不足でした。倉敷の駅を降りて感じたことは街の規模でした。私の中の都市イメージは松江市・米子市・倉吉市でした。倉敷は大きい。後で調べると倉敷市の人口約4.8万人、松江市20万人、米子市の人口15万人、倉吉市の人口約4.8万人を比較すれば当然のことでした。



それぞれの
夏・ナツ・
N a t s u
2 0 1 8

自由研究

暑中お見舞い申し上げます。

国内では公文書の隠蔽・改ざん等の不祥事が相次ぎ、国外では中東や北朝鮮問題が沈静化しないなど、すつきりとしない日々が続いているように感じています。年初来下落基調だった株価は徐々に持ち直しているものの、様々な不確定要素があり、来年10月から消費税が予定通り上がるのかどうかを含め、今年後半はいろいろなことに注意を払わなければいけないのではないかと思つております。

私のチームも税理士が増え5名体制となり、今まで以上にスピード一かつ具体的なご提案を提供できる体制となりました。所得税や相続税の申告業務、相続対策の提案、相続税の試算など、税金に関して何かお困りのことがありましたら、お気軽にご相談下さい。

さて、今回のお題の「夏」に関してですが、

息子が小学生になってから、夏休みの宿題



急流を下る結構ハードなスポーツなのですが、わざわざ水量の多い群馬県水上まで出かけ、ウエット・スーツにライフジャケット、ヘルメットを着用して完全防備でパドルを持ちながらボートを漕ぎます。

しかし、必ずといって良いほど転覆し、急流に投げ出され、見る見るボートから離れてしまいますが、助かったときの安堵感も楽しいものです。流れが緩やかでつまらないときは、逆らわず、急流から外れるとボートに戻れます。慣れないときは、急流に流れ、命の危険を感じますが、助かったときの安堵感も楽しいものです。森の奥深くで200m近く吊されたまま滑降していく爽快感はマイナスイオンたっぷりで夏の暑さも忘れます。

森 近所の小田原にあるのですが、森林にあるアスレチック施設・フォレストアドベンチャードのジップスライドやターボバン滑降も最高のスリルです。森の奥深くで200m近く吊されたまま滑降していく爽快感はマイナスイオンたっぷりで夏の暑さも忘れます。



夏の夜店

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。

絵日記

暑さ厳しき折、ますます繁榮のこととお慶び申し上げます。

小学生時代の夏休みは、ほぼ単純な毎日で午前中は学校のプールに、午後は校庭でサッカーをして、夜は風呂へ入り、夕飯を食べて寝るという生活をしていました。勉強をした記憶はありません。学校の宿題はそんなに多くなかつたため、8月下旬からスタートし8月31になつてしまつたら強引に宿題を終わらせるという手法をとっていました。絵日記です。絵日記は毎日書けばそんなになりました。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



川・森・海

なので研究テーマも自然と屋外系となり、炎天下の中、化石発掘体験をさせられたり、深海生物の生態を見るためシュノーケリングをさせられたりと引っ張り回されます。私は、せめて休みの日ぐらい、冷房の効いた屋内で、「ビールの成分と酔い心地」というテーマの自由研究をしていました。今年も慌ただしい夏休みになりそうです。皆様も夏を健やかにお過ごしください。



川・森・海

川 私の趣味のうち剣道、登山、畑、ドライブは四季を通じて出来ますが、夏ならではのものはラフティングです。ゴムボートで

る頃には少しずつ規模が縮小され、いつの間にか開催すらされなくなりました。

公園で行われていた盆踊り、思い出されることは東京音頭に合わせて踊る祖母の姿です。子供の私は、盆踊りの最後に配られるお菓子を目当てに会場に行きました。

しかし、踊りの分からない私は盆踊りが終わるまで同級生たちと鬼ごっこに興じていたのです。

最近はそのようなイベントをなかなか見かけなくなりました。時代は変わりましたが、現在の住まい、浦安の商店街では、夏の花火大会の日には商店街に出店が並び、焼鳥や焼きトウモロコシ、よく冷えたラムネなど売られます。懐かしい。

今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。

絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

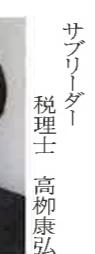
その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

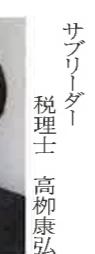
その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

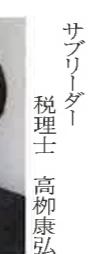
その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

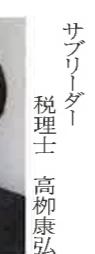
その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

思い出せば今から30年近くも昔のこと。私は小学生でした。当時実家近くの商店街では、夏のシーズン、5月(5月15日、25日)には縁日が開催されました。大きな水鉢を並べた屋台や、当時の子供のあこがれだったアーミコンを景品にしたクジの屋台などが立ち並び、毎年夏が来るのが楽しみでした。

その後、我々第二次ベビーブームが中学に入ります。今年の夏は、浴衣に綿菓子を片手に花火を楽しむ、たまにはそんな楽しみ方をしたいと思います。



絵日記

